

## 「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

萩原保育園

平成19年11月に第三者評価に参加いたしました。運営管理や地域交流について指摘事項はありませんでしたが、保育計画と指導計画の整合性についての指摘を受けましたので、職員間で見直し、保育内容の充実を図りました。職員同士で保育の質の向上に努めた結果、平成22年10月の再評価で指摘事項が解消されました。

先日、全職員と所内会議で第三者評価事業を受けて学んだことを話し合いましたので、ご報告いたします。

1. 保育の質を高めるために、全職員が常に保育の見直しを心がけ、連携して改善する過程が大切であることに気づきました。特に月間指導計画や日誌の書き方などについて、職員で一緒に学ぶことができたことは大変有意義でした。
2. 子どもにとって良い保育とは何かに気づき、少しずつ改善することができました。
3. 第三者に客観的に見られることにより、主観的には気づかなかった問題点に気づきました。
4. 保育を意識して向上させるためにも、客観的に公平に評価する機関は必要であることを改めて感じました。
5. 評価基準の一つ一つの項目を確認するなかで、保育を見直し、保育を充実させようと考えようになりました。また職員と話し合う中で、自分とは違ういろいろな方法がある事に気づき、その事でよりよい方法を探ることができました。
6. 第三者評価事業という評価機関で、客観的な評価を受けることが出来て勉強になったという全職員の意見がありました。

萩原保育園の運営管理や保育方針等は第三者評価を受けたことで基盤が出来ました。心から感謝申し上げます。